

2025年3月27日

第183号

発行：日本臨床検査技師連盟
発行責任者：深澤恵治
編集担当者：日技連事務局

日本臨床検査技師連盟ニュース

◆◆連盟ニュース◆◆

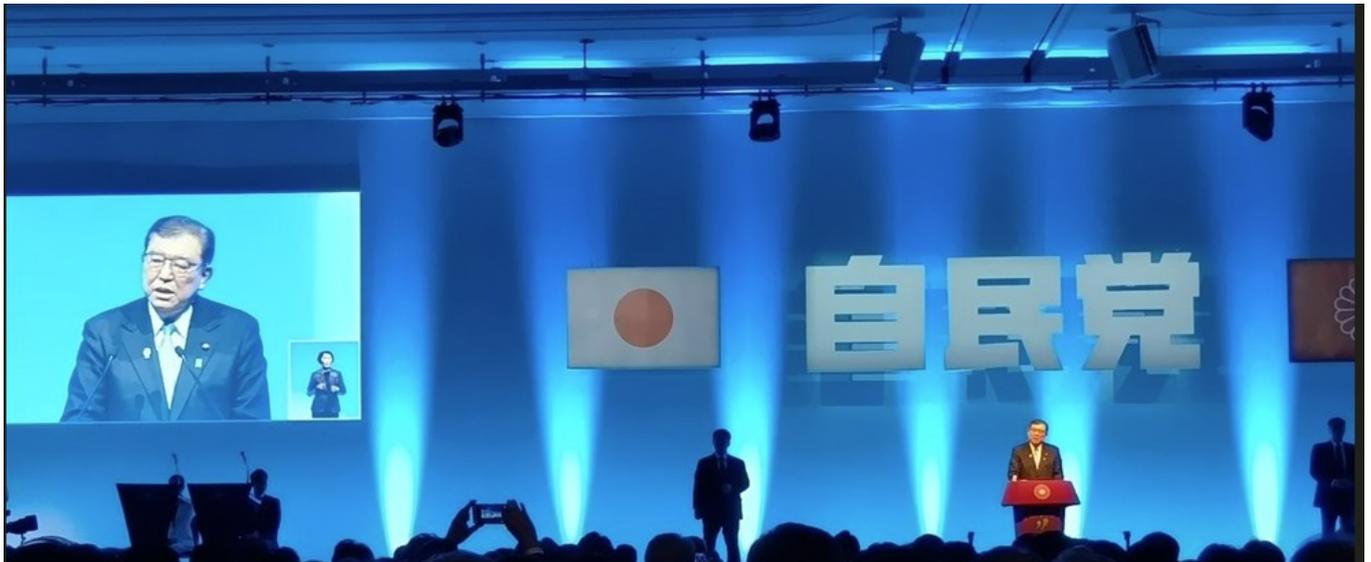
今号の主な内容

- ◇第92回自由民主党大会表彰受賞
- ◇自由民主党主催の「予算・税制等に関する政策懇話会」に提出した要望書に対し、回答がありました。

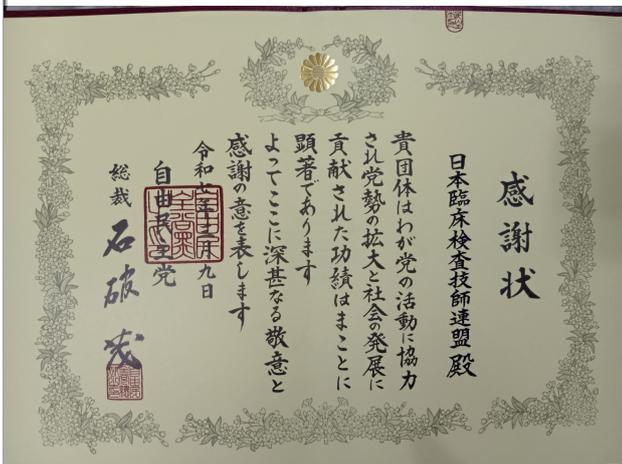
第92回自由民主党大会表彰受賞

令和7年3月9日（日）グランドプリンスホテル新高輪にて第92回「自由民主党大会」が開催されました。昨年に引き続き、都道府県党支部、友好団体などが現地出席しての開催となり、柴田副代表が当連盟を代表して出席しました。

党大会では例年通り、党に貢献した党员、団体等に対する表彰式が行われ、当連盟も友好団体として表彰され、石破総裁から感謝状が授与されました。



石破総裁の御挨拶（上）と感謝状（下）



自由民主党主催の「予算・税制等に関する政策懇話会」に提出した要望書に対し、回答がありました。

昨年11月21日、自由民主党厚生関係団体委員会・厚生労働部会「予算・税制等に関する政策懇話会」で当連盟と日臨技と連名で提出した要望に対し、回答がありましたので、お知らせいたします。

2024/11/21
一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会
代表理事 会長 橋本 邦広
日本臨床検査技師連盟
代表 西浦 明彦

令和7年度 予算・税制等に関する要望書/一般政策要求

我が国が直面する人口減少と少子高齢化が進む2040年問題や社会保障制度の課題解決、そして新興感染症への対応等についての要望をまとめましたので要望書を提出致します。
医療DXの推進、医療技術の進歩と細分化、医療現場の変化に対応するための医療提供体制の更なる整備促進は、政府としての喫緊の課題と考えられていますが、当会も、臨床検査の専門家として、医療現場において「国民に質の高い医療を提供する」ために次の事項について要望致します。何卒、ご配慮いただけますようお願い致します。

- **医療DX及び新興感染症に対する体制整備の要望**
・厚生労働省への臨床検査技師配置強化の要望…………… P1
- **国民の健康を守る検体検査の品質・精度確保のための要望**
・精度管理の義務化の要望…………… P2
・臨床検査精度管理センター（仮）設置の要望…………… P3
・高度な知識・技術を必要とする検体検査の品質の確保のための人的要件新設の要望…………… P4
- **在宅医療の充実のための体制整備の要望**
・臨床検査技師の介護支援専門員（ケアマネジャー）の受験資格付与の要望…………… P5

医療DX及び新興感染症に対する体制整備の要望

厚生労働省への臨床検査技師配置強化の要望

- 【現状と課題】
 - ✓ 新型コロナウイルス感染症の対応において、臨床検査技師は、臨床検査のスペシャリストとして検体採取やPCR検査のみならず、ウオッチの打ち手としても貢献した。
 - ✓ 感染症対策・対応の遅れは、感染の蔓延に繋がるだけでなく、国民の生命を脅かしたことから、感染症対策を行う行政部門に専門家の配置が必要である。
 - ✓ 医療DX政策のひとつである「電子カルテ情報共有サービス」においては、3文書6情報の取扱いに重要な要素となる。特に6情報のひとつ「検査」情報項目については、今後さらなる体制整備が喫緊の課題である。
 - ✓ 臨床検査に関する課題解決のためには、臨床検査技師のような専門職の配置が重要である。
 - ✓ 厚生労働省ではその専門性を踏まえて、医系技官（臨床・歯科）、薬系技官、看護系技官、栄養系技官が活躍されている。

【対策】
✓ 新興感染症対策や医療DXを確実に実行するためには、それらを行う行政部門へ人員配置の拡充が必須である。
✓ 厚生労働省関係部門においては、任期付き職員のみならず**正規職員**の臨床検査技師を配置することで臨床検査等に関する政策立案・調整・実施が可能となる。

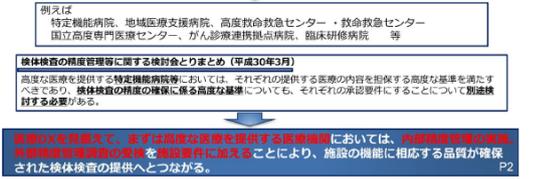
厚生労働省に**正規職員**の臨床検査技師を配置することにより、今後発生することが想定される新興感染症対策や臨床検査の推進の充実につながる。

(答)
厚生労働省の感染症対策部門においては、専門的知見を有する民間人材を活用するという観点から、これまで任期付職員として臨床検査技師の採用を行ってきたところで、今後の臨床検査技師の方々の厚生労働省における配置の強化については、配置先や処遇等のキャリアパスを検討・構築する必要があることを踏まえ、適切に対応する必要がありますと考えています。

国民の健康を守る検体検査の品質・精度確保のための要望-1

精度管理の義務化の要望

- 医療DXを推進する上で、6情報のひとつ「検査」の品質・精度が確保されていることが大前提である。一方、正確で迅速な診断・治療が求められる医療現場においては、精度が担保された検体検査結果が必要不可欠である。
- 平成30年12月に施行された改正医療法においては、医療機関の内部精度管理の実施と外部精度管理の受検については努め義務とされたが、政策的にさらに進める議論が必要ではないか。
- 検体検査の品質・精度を確保する上で、精度管理は重要であり義務化の必要性があるが、まずは高度な医療を提供する医療機関から導入してはどうか。



(答)
外部精度管理については、病院、診療所、衛生検査所が公益社団法人日本医師会、一般社団法人日本臨床衛生検査技師会、一般財団法人日本衛生検査者協会等が実施する外部精度管理調査を受検し、適切な精度の確保に努めているものと承知しています。その上で、統一化を目的とした新たな外部精度管理調査を行う機関の設置については、必要性等を含め、意見交換をさせていただきたいと考えています。

国民の健康を守る検体検査の品質・精度確保のための要望-3

高度な知識・技術を必要とする検体検査の品質の確保のための人的要件新設の要望

- 【臨床検査技師に関する法律（名称の総称使用）】
第二十条 臨床検査技師でない者は、臨床検査技師という名称又はこれに紛らわしい名称を使用してはならない。…名称独占
一方、法的に臨床検査に業務制限はない ⇒ **誰がやっても法に抵触しない!**
- 【(平成17年4月21日) 臨床検査技師、衛生検査技師等に関する法律改正の付帯決議より一部抜粋】
【附帯決議】政府は、本法の施行に当たり、次の事項について適切な措置を講ずるべきである。
三、人体から採集され、又は採取された検体に係る第三者に限定する事項のうち、**高度な医学的知識及び技術を必要とするものについては、検査の適性を確保するため、臨床検査技師等の専門的知識や技術を有する者が行うことが望ましいこと**から、周知に努めること。
- 【(令和2年2月19日) 医師の働き方改革を進めるためのタスク・フォースの推進に関する検討会（第6回）資料】
執行部と上級幹部とした委員について「臨床検査技師」
臨床検査技師による感染防止や感染管理の業務に
報告書に記載し、担当課に交付すること
報告書は医師の診断・治療・経過観察の重要な根拠となるため十分な知識・技術を有した専門職が作成する必要がある

検査結果が患者診療に重大な影響を及ぼす高度な医学的知識及び技術を必要とする検体検査（感染防止に関する検体、衛生検査等の検体、感染症に関する検体等）に関しては、検査・検体採取・検体検査を実施した臨床検査技師が行うこと、等の人的要件を設ける必要があることにより、品質の確保された検査結果が提供される。

(答)
令和6年12月にとりまとめられた「ケアマネジメントに係る講義に関する検討会」の中間整理を踏まえて、受験要件の見直しの具体的な内容については、今後検討が必要であると考えていますが、本検討会でいただいたご意見を踏まえ、ケアマネジャーに求められる相談援助技術等の質に目をつけて検討してまいります。

在宅医療の充実のための体制整備の要望

臨床検査技師の介護支援専門員（ケアマネジャー）の受験資格付与の要望

在宅医療・介護において多職種連携は不可欠であり、その中で介護支援専門員の存在が大きな役割を担うが、さらなる高齢化の進展により、ニーズの増大が想定される。
居宅介護支援事業所等に様々な職種の介護支援専門員がいる事自体が多職種連携の一つであり、在宅の現場では医療の知識があり、患末期の方などは今後のことを見据えた在宅医療介護計画がとて重要である。

- 【現状の課題】
介護支援専門員は、保健、医療、福祉について幅広い知識と技術が必要となることから、「保健、福祉、医療の法定資格保有者（介護福祉士、社会福祉士、精神保健福祉士、医師、歯科医師、薬剤師、保健師、助産師、看護師、准看護師、理学療法士、作業療法士、視能訓練士、義肢装具士、歯科衛生士、言語聴覚士、あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師、柔道整復師、柔道士）」と「相談援助業務の経験がある人」とされているが「臨床検査技師」は受験資格がない。
- 【対応策】
臨床検査技師は臨床検査に精通し、それに伴う医療の知識は多職種より豊富である。昨今、医療依存度の高い患者が早期に在宅療養に移行することになり、他の資格要件がある医療系国家資格と同等に医療の知識を持っている臨床検査技師が介護支援専門員（ケアマネ）を取得すれば、在宅や介護の現場での医療依存度の高い患者のケアマネジメントに活かせるものと考えられる。
また臨床検査技師の教育見直しに伴い、令和4年4月1日から適用された「臨床検査技師養成所指導ガイドライン」では、「在宅」「在宅医療」の文言が追加され臨床検査技師の教育においても在宅医療の重要性があらわれ、関係団体である「社」日本介護支援専門員協会や「社」全国訪問看護事業協会、「社」日本在宅医療支援病院連絡協議会等からも賛同いただいている。

在宅医療の推進と医療と介護の連携を進めるために、適切かつ充実した施策は不可欠である。
臨床検査技師の介護支援専門員（ケアマネジャー）の受験資格付与を要望する。

◇各地で繰り広げられる、知事選や市長選挙について情報があればお寄せください。連盟ニュースで取り上げさせていただきますので、皆様ご積極的な活動をお願いいたします